

第143回 エフエム滋賀 番組審議会 議事録

【開催日時】 平成23年3月29日(火曜日) 10:30～12:00

【開催場所】 エフエム滋賀 2階会議室

【出席状況】 委員総数 7名 当日出席者 4名

【出席者】 委員長 福村 拓良
委員 栗原 朋子
春田 吉信
吉岡 麻知子
(委員長以下 五十音順)

当社出席者

取締役 萬木 吉人
常勤監査役 山本 良助
編成制作部 齋藤 宏宜
編成制作部 梁川 貴善

【議題】

1. e-radioからの活動報告(3月の主な活動)

3/4(金)～6(日) オーダースーツ ツキムラ特別販売会 番組連動 本社ビルにて

3/5(土)モビィがおじゃましバス in ららぽーと守山

3/12(土)びわ湖アートフェスティバル バンドコンテスト MC&審査員派遣

震災の影響で中止、延期になったイベント、特番

3/12(土)「びわ湖開き レディオロコ公開録音 in 浜大津アーカス」

3/20(日)「仙石幸一とびわ湖ボートで遊ぼう！」

3/21(月・祝)特番「旅立ちの春 2011」

4/16(土)「e-radio OTO-77 パーティ at 中華料理かすが」

<その他>

第2回 e-radioCMコンテスト ～審査員は君だ

コピー応募総数 約400 優秀7作品を選出後、WEB上の投票でグランプリ決定

「エンジョイボウリング部」高校生出場者募集 “RS360”内でボウリング初心者募集

「親子で田んぼフェスティバル」田植えイベント参加者募集

2. テープ聴取

『LSM レイクサイドモーニング (月・火 大角 香里)』について

番組概要:大角&木谷の魅力あふれるトークと、90年代～最新ヒット曲を中心に
레이크サイドの朝を、そして滋賀の朝をクリエイトする。

「お買い物」や「お出かけスポット」などの生活お役立ち情報はもちろん

朝から「恋愛マジ相談」など、リスナー参加型のハートフルな番組

3. 各委員が聴取した放送内容についての主なコメント及び意見交換

「ベテランらしく安定していて聴きやすい。リスナーからの漠然とした質問にも自分の経験を生かした答えをしており、わかり易い答えを返していた」

「自分はまだ学生なので子育ての質問やトークの内容に実感なくまだまだ先の話だと感じ、身近な番組だと思えなかった」

「長寿番組の特徴で、安定感はあるがマンネリという声も聞こえてくると思う、どうやってリスナーの声を反映させているのか？また、4月から1時間半番組延長するにあたって何か変わるのか？」

番組をどう客観的に聴くことができるかがカギ、大角さんには4月以降もっとじっくりトークできる時間を増やしていく予定。

4. その他、各委員からのコメント及び意見交換

震災後、ラジオの果す役割が注目されたが、今後番組は何か変わるのか？

今回、震災直後にTFMは特番を編成、報道、被災地の人に向けた情報という視点での特別番組を長期間にわたって制作、当社もこれをネットした。

ネットワークを有効に使って被災地域の情報を細かく伝えることができた。

当社でも震災後、制作スタッフが自主的にフリーディスカッションをおこなっていざという時の対応や何をすべきかなどを確認しあっている。

ラジオは映像情報ではテレビには負けるが、実際避難所では電気が無くラジオ大きな情報源になっていると感じた